

牡鹿半島荻浜湾流域環境再生プロジェクト

活動地域  宮城県



エコツアー（防鹿柵の見学）

課題

荻浜湾流域の人工林の多くは放置林の上、近年ニホンジカの獣害が原因となり、地被植物や中層を構成する広葉樹が自生できない環境となり、土砂崩れ等の実害が出ている。

目標

複層混交林として再生し、生物多様性の豊かな環境が創出されるよう、鹿柵内外における植生サイクルや、潜在的な植生を把握する。また地権者の山林保護への意識が向上する。



今後の展望

地権者交渉も順調に進み、対象エリアの禿山の再生に着手できることとなった。またこれまでの活動の積み重ねにより、防鹿柵に頼らない森林再生方法の挑戦も可能性が見えてきたので、今後実践していきたいと考えている。

つづける助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 防鹿柵において2か月に1回程度の定点観察調査を行った
- 専門家による植生調査を行い、その結果を踏まえ、剪定作業や地植えを行った。また、土壌生物調査や昆虫調査を実施し、今後の生物多様性創出のための現況を把握することができた
- 苗を約530ポット作成した。昨年度同様、挿し木や取り木という育成方法にも挑戦し、実生を保護し、育てる方法にも取り組んだ
- エコツアーイベントを6回（内講師派遣3回）行い、計66人（一般参加者）の参加があった
- 広報誌及び写真集を制作した



専門家による土壌生物調査

苗植え

約530個

エコツアー
延べ参加人数

66人

今年度計画の達成度

70%

目標達成度

50%

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

設置した防鹿柵が台風19号で倒れた木により一部破損したが、今年度は修繕できずに終わった。

工夫した点

植樹用の苗を育てるのに色々試しているが、春先にシカに食べられていない実生を保護しポットに植えることで生存率を上げられた。

〒986-2341
宮城県石巻市荻浜字横山12-2
電話：0225-98-9172
E-mail：office@oshikalink.jp